

空知の家畜衛生

令和5年（2023年）7月24日

生乳への抗菌性物質残留事故発生

令和5年7月、管内で生乳への抗菌性物質残留事故が発生しました。昨年度は、管内では7年ぶりに2例発生しており、2年連続の発生となります。発生原因等については、次のとおり情報提供しますので、残留事故の発生防止に向けて御指導願います。

本事例の発生原因

1. 治療牛マーキングバンドを股開き防止バンドと誤認
2. 治療牛について、作業者間の情報共有不足
3. スプレーマーキング未実施

- 投薬後すぐ、複数箇所へ、目立つようにマーキング
- 治療牛の情報を作業者全員で確認
- 治療牛の隔離
- 休薬期間中は全分房の乳廃棄
- 治療終了牛の生乳は残留検査合格後出荷

北海道空知家畜保健衛生所

〒079-0181 岩見沢市岡山町12-37

電話:0126-22-4212 FAX:0126-23-9676